

## しょうぶ 菖蒲園の再開を願って

### 町内有志が草刈りボランティア



草刈りに汗を流す参加者

福田地区排水処理施設西側調整池（木山中学校南側）で7月20日、菖蒲園の再開を願う町内ボランティア10人が集まり、除草作業を行いました。

この土地は、昨年までボランティアが町から借り受け花菖蒲3万株を栽培。初夏には色鮮やかな花を付け、道行く人の目を楽しませていました。

今年花菖蒲の植え付けが行われておらず、調整池は雑草が生い茂っていました。集まった有志の皆さんは、刈り払い機を使い早朝から半日をかけ除草。「もっと参加者を増やして、毎年管理を続けられれば」と話しています。

ボランティアの参加申し込みは、門川さん（☎090-7478-8792）まで。

## お元気な 100 歳を表彰

### みやざき 下町の宮崎ヤスノさん

7月25日に100歳の誕生日を迎えられた宮崎ヤスノさん（下町）に27日、長寿を祝う町の敬老祝い金と表彰状が贈られました。

宮崎さんは、明治43年7月25日生まれ。現在は、自宅で長男夫婦の修さん、チヨ子さんと一緒に暮らしています。

昔から交流のある方々との写真や、行商時代の写真を披露して、町長と昔話に花を咲かせ、「長生きできたのは、嫁さんのお陰。よか嫁さんと結婚するのが息子の親孝行！」と繰り返した宮崎さん。「みんなにお祝いしてもらった恩返しに、あと10年は長生きせん!!」と、とてもお元気な100歳でした。



▲行商をしていたころ（昭和25年）の宮崎さん

テープカットで完成を祝いました



サッカー教室に集まった子どもたち

## 目指せ!! 日本代表

### 町民グラウンドにミニサッカーコート完成

7月31日、町民グラウンドにミニサッカーコートが完成し、関係者約60人が出席して落成式が行われました。

これは、町総合運動公園内にテニスコートを新設し、町民グラウンド内のテニスコートが空いたため、約1千万円をかけミニサッカーコート（2面分、計1,680㎡）に改装したものです。

式の中で住永町長が「このコートから、将来、日本代表となるような選手が育ってほしい」とあいさつ。この後、町サッカー協会などが町内の小学生や幼稚園児約40人を対象にサッカー教室を開くと、早速、子どもたちの歓声が響きわたりました。